

APPBANK

2026年12月期
第3四半期 決算サマリー

AppBank株式会社｜2026.11.13

26/12期 3Q 決算ハイライト

3Q単体でEBITDA黒字転換

27/12期の通期黒字化へ向けて着実に進捗中

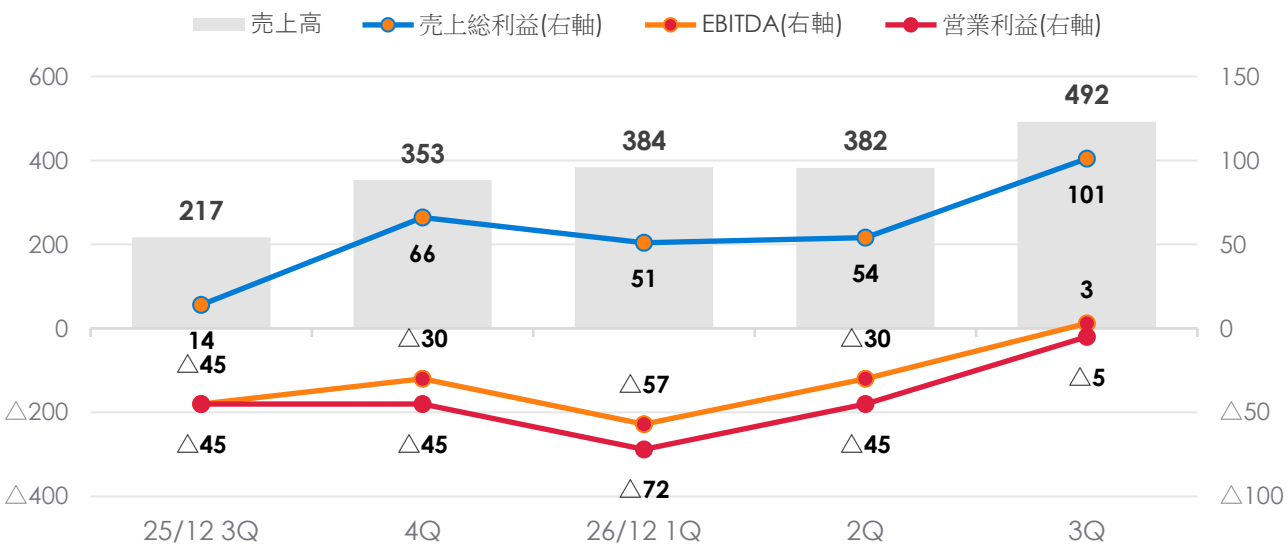
EBITDA（四半期）
+3 百万円
黒字転換
QoQ +33百万円

売上高
492 百万円
YoY 2.3倍

売上総利益
101 百万円
YoY 7.2倍

営業利益
△5 百万円
YoY +40百万円

各段階収益の四半期推移（百万円）



1. IP&コマース事業は**Jリーグ新シーズン開幕**の影響で増収
2. メディア事業は**テレビ/ネットを融合したPR領域**が拡大し増収
3. musica labに係る**のれんの一部減損**でのれん償却費は縮小
4. 2026年4月以降の第2次経営改革の仕込みが**収益実現を開始**

© AppBank Inc. All rights reserved.

四半期業績｜セグメント概況

3Q売上高はQoQ +110百万円 メディア、IP&コマース 全事業セグメントで売上増

3Q 売上高

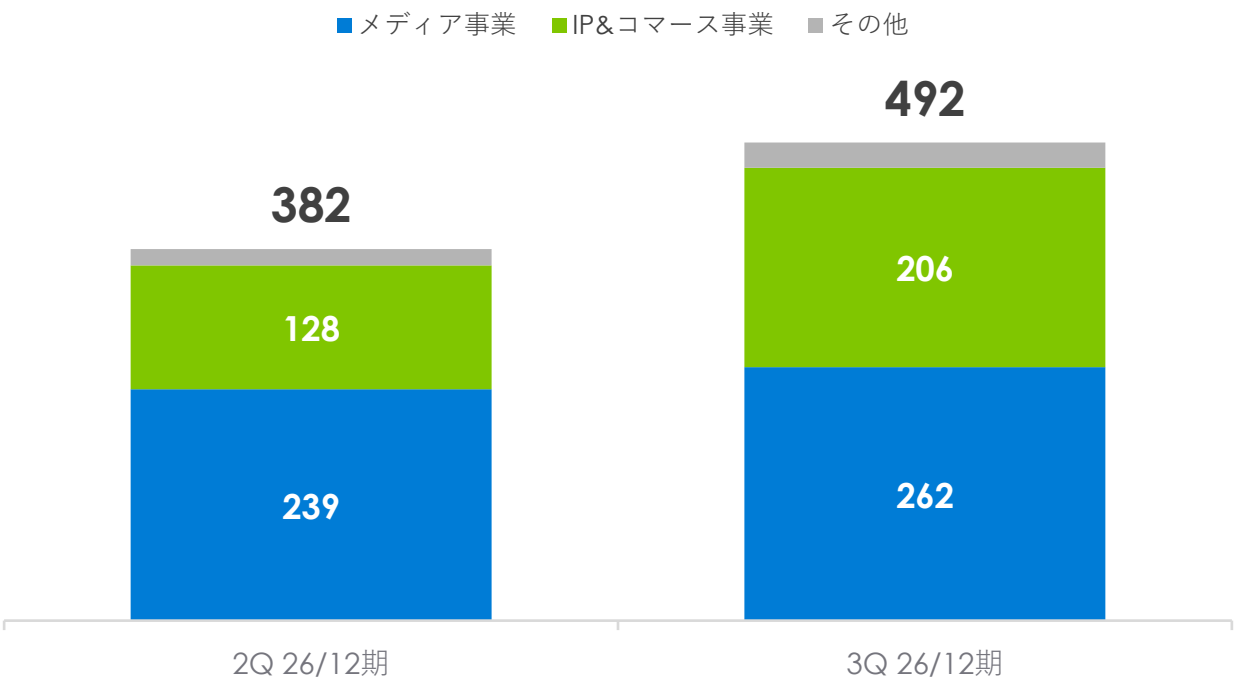
492 百万円

前四半期比

+110 百万円

QoQ 128.9%

セグメント別売上高（百万円）



● メディア事業

239 → 262 **+23** 百万円

メディア共創企画などの
テレビ/ネットを融合したPR広告領域が拡大

● IP&コマース事業

128 → 206 **+78** 百万円

Jリーグ新シーズン開幕等の影響で、
musica labの売上高が大幅に増加

● その他

17 → 26 **+9** 百万円

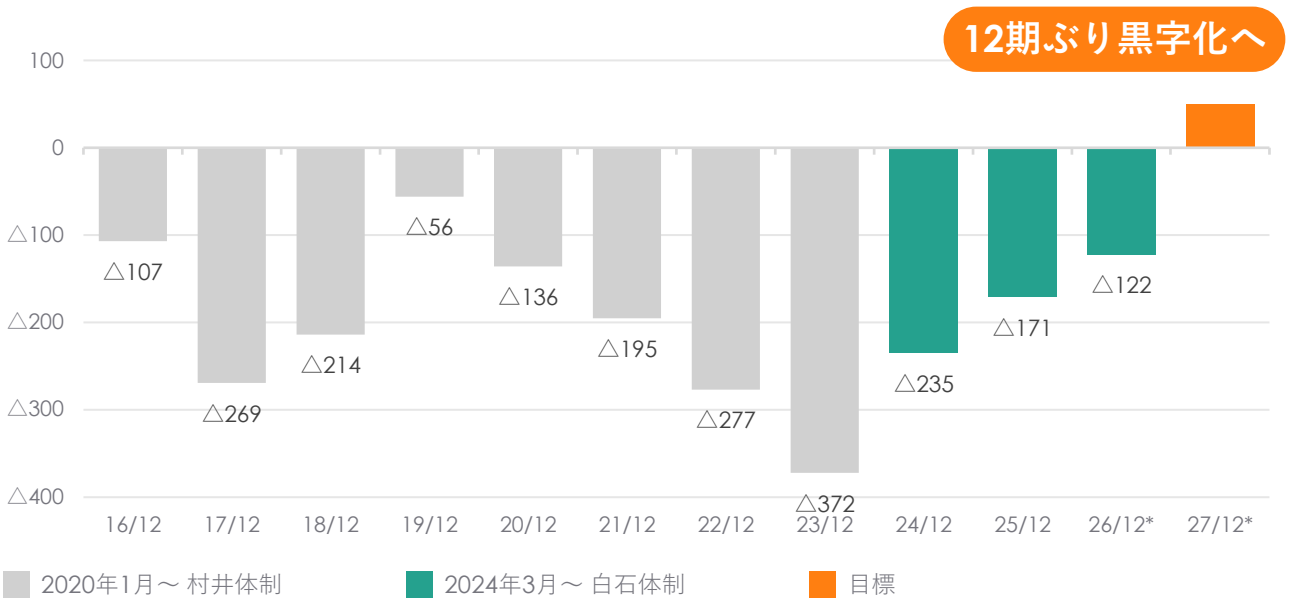
注：26/12期2Q及び3Qについて、グラフ外に調整額△2が存在している点に留意されたい。

© AppBank Inc. All rights reserved.

トピックス｜短中期的な業績見通し

EBITDA黒字化に続き、2つの成長ドライバーで早期の四半期黒字化、および27/12期の通期営業黒字化を実現する

営業利益の年次推移（連結優先・百万円）



※15/12期は+913百万円（直近の黒字期）　*26/12期は3Q累計

2つの成長ドライバーで**27/12期の通期営業黒字化**を実現

AXソリューション　2WINSの技術 × 広範な販路

- **SCR｜SaaS型**
  書式バラバラの書類を、月額定額で　拡販中
- **SCR｜カスタム型**
  製造業の図面・技術文書を活用する　営業中
- **AIマーケティング**
  AIO／SEO対策、業種特化メディア　稼働中
- **販促AI／オンプレミスAI基盤**
  DM自動送付／クラウド不可市場深耕　開発中

実行パートナー：2WINS（AI技術開発）・PWAN※（実装・保守）・PLANA（販売支援）・ジャスミー（AI基盤）

IP BANK構想　IPマッチングを仕組みにする

- **IP BANK**
  IP情報と取引データを蓄積するDB　開発中
- **IP CROSS**
  IPと企業を自動でマッチング　9/24リリース
- **4商材**
  グッズ・コラボ・イベント・EC　稼働中

実行パートナー：musica lab※（グッズ製造）・ZAIKO（イベント）・SEM Agency（集客・営業）・PLANA（コラボ・EC）

※子会社

© AppBank Inc. All rights reserved.

トピックス｜株主還元政策の考え方

創業以来、配当は実施しておらず 株主優待も2020年に廃止したが、 黒字化達成後は株主還元を再開する方針

これまでの株主還元

配当

創業以来 **実施なし**

成長と財務体質の強化に向け、内部留保を優先してきた

株主優待

2020年に **廃止**

以降、株主優待制度は設けていない

転換点　26/12期3Q EBITDA黒字を実現

これから：黒字化達成後、株主還元を再開する方針

27/12期 通期営業黒字化　→　株主還元の再開

① 配当

論点

利益剰余金がマイナス

検討

資本剰余金で 配当原資を確保

② 株主優待

特徴

販管費として費用計上

剰余金の配当ではない

検討

販管費計上する 株主優待の導入

配当原資に依らない還元手段

© AppBank Inc. All rights reserved.

APPBANK

本資料の取り扱いについて

- 本資料の作成に当たり、当社は当社が入手可能な統計等第三者情報についての正確性や完全性に依拠し、前提としていますが、その正確性あるいは完全性について、当社は何ら表明及び保証するものではありません。
- 発表日現在の将来に関する前提や見通し、計画に基づく予想が含まれている場合がありますが、これらの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束するものではありません。
- 当該予想と実際の業績の間には、経済状況の変化やお客様のニーズ及び嗜好の変化、他社との競合、法規制の変更等、今後のさまざまな要因によって、大きく差異が発生する可能性があります。

詳細は決算短信及び決算説明資料（PC版）を参照ください

© AppBank Inc. All rights reserved.